

【解禁】平成27年3月30日(月) 14時00分

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

中部地方整備局、岡崎市

記者発表資料
平成27年3月27日

「かわまちづくり支援制度に係る計画」登録の伝達式について

平成27年3月30日付けで、かわまちづくり支援制度に係る計画について、新たに「乙川リバーフロント地区かわまちづくり」(愛知県岡崎市)が登録されますので、伝達式を行います。

国土交通省水管理・国土保全局では、地域の個性やニーズに対応した河川事業の一層の展開を図るため、地域との連携によりハードとソフトを一体的に整備するに当たり、その実現に向けて市区町村の役割が大きい計画について登録を行っています。

この度、愛知県岡崎市より申請のあった計画が登録されます。登録される計画概要は、別紙のとおりです。また、愛知県庁において、下記のとおり『伝達式』を行います。

添付資料

別紙：計画概要

参考：かわまちづくり支援制度の事業概要

●「乙川リバーフロント地区かわまちづくり」(愛知県岡崎市)の登録に係る伝達式

日時：平成27年3月30日(月) 14時45分～15時00分

場所：愛知県公館(名古屋市中区三の丸三丁目2-3)

出席者：岡崎市長、愛知県知事、国土交通省中部地方整備局長

【資料解禁】平成27年3月30日(月) 14時00分

【同時発表記者クラブ】

中部地方整備局記者クラブ

岡崎市政記者会

岡崎新聞記者会

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 河川部 地域河川課
河川保全専門官 島崎 誠 052-953-8257 (直通)

岡崎市 都市整備部 拠点整備課
主幹 香村 尚将 0564-23-6541 (直通)

事業区分	都道府県名	市町村名	水系名	河川名	計画名	事業主体	事業の概要
かわまちづくり	あいちけん 愛知県	おがさし 岡崎市	やしがわ 矢作川	おとがわ 乙川	おとがわ 乙川リバーフロント地区 かわまちづくり	愛知県 岡崎市	乙川リバーフロント地区は、名古屋鉄道本線の東岡崎駅にほど近く、岡崎市の中心市街地を流れる矢作川水系乙川である。この地区では乙川、岡崎公園及び都市空間の景観整備や観光拠点としての可能性を引き出すこと、水辺空間の活用、交通インフラの改善、まちづくり・街のリノベーションの促進が課題となっており、都市空間と水辺空間を一体的に整備し、回遊性を確保し、観光拠点となる賑わいの場を創出するように整備を行う。

■「泰平の祈り」プロジェクト
 ・家康公顕彰400年のフィナーレとなる平成27年12月26日の夜、青く光るボール3万個を、乙川に流す「泰平の祈り」プロジェクトを実施します。
 ・「泰平の祈り」は平成27年度から5年間、国の補助対象となります。平成28年以降も岡崎の冬のイベントとして定着を図っていきます。

■ 殿橋・明代橋
 ・橋のライトアップを行って夜の乙川周辺の雰囲気を一新します。(イラスト(殿橋)) 照明は色を変えられるものとします。
 ・殿が殿橋の補修・修繕工事と、明代橋の補修・修繕に向けた調査を行います。
 ・将来の架け替え時には、殿橋・明代橋は岡崎のシンボルとなる「石の橋」「緑の橋」のイメージを市では考えています。

■ 徳川四天王像
 ・徳川家を代表する武将の石像を(仮称)岡崎セントラルアベニューに設置します。
 ・石像にストーリー性を持たせて設置することで、徳川家の歴史を理解するきっかけとなります。
 ・岡崎の石工技術の粋を集め、躍動感ある岩々しい像とします。

■ (仮称)岡崎セントラルアベニュー
 ・乙川に幅16mの木調の歩道橋を設置します。
 ・中央緑道の車道を集約して、歩行者空間を創出します。
 ・セントラルアベニューには、中心市街地の動線として、イベント空間として、様々な利活用が期待されます。

■ 乙川水面の活用
 ・乙川の左右岸5か所に船着き場を設け、平成28年春から観光船を就航させます。(イラスト)
 ・様々なタイプのボートを揃えて、平成28年春から貸しボートの営業を復活します。

■ 乙川プロムナード(乙川堤防道路路)
 ・歩行者と車道を分離して再整備します。(イラスト)
 ・プロムナードには照明施設を設置します。
 ・伊賀川に架かる竹千代橋を拡張するか、歩行者の橋を併設して、歩行者が安心して伊賀川を渡るようにします。

■ 乙川河川敷の整備
 ・河川敷に遊歩道やランニングコースを設置します。コースの両側には埋込型の灯りを設けます。(イラスト)
 ・ドッグランや薪火広場を整備します。
 ・潜水橋の改修や水はけの改善を行います。
 ・河川敷に降りる階段やスロープを新設・改良します。

■ 名鉄東岡崎駅周辺整備
 ・通勤や通学にも便利なベネッセリアンデッキを、東岡崎駅と明代橋公園の間に設置します。(イラスト)
 ・デッキには展望スペースを設けます。
 ・東岡崎駅から船着き場までの誘導路を設け、お客様を観光船で岡崎公園にご案内します。

乙川リバーフロント地区かわまちづくり 概要図

かわまちづくり支援制度

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成の円滑な推進を図ります。

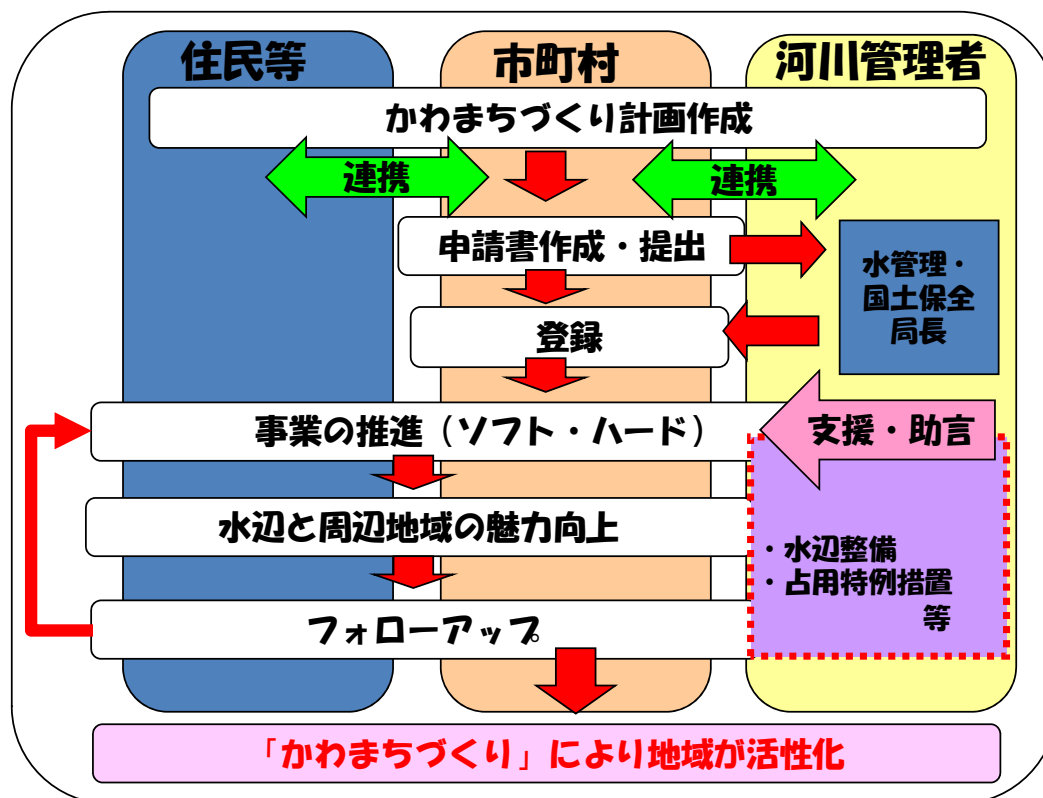
○事業概要

ソフト支援：民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例）等を活用、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援。

ハード支援：治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。



管理用道路をフットパスとして活用（最上川）



図：かわまちづくりの流れ